



自分で決めたこと、考えたことを迷わずやってみよう！

～(略)「君たちはどう生きるか」の中にこんな場面があります。クラスにいじめがあって心を痛めた主人公コペル君は、自分はどうすべきだったのか、おじさんに相談します。おじさんは答えました。「自分で考えるんだ。」そして、こう続けました。「立派な人間になるにはどうすればいいか。世間で言われている立派なことや学校で教わったことに、ただその通りに従うだけだったら、君は『立派そうに見える人』にしかなれないよ。大事なことは、君自身が感じたこと、心を動かされたこと、そこから自分がどうすべきかを自分で考えてゆくことなんだよ。」

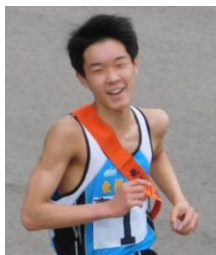
みなさんは、あと何年かで十八歳、成人を迎えます。中学生とは、いわば大人になるための準備期間。自分の目で見て、自分の心で感じ、そこから自分で考えたことをやってみる。親が言ったから先生が言ったから、みんなやるからやるのではなく、自分で考えたこと、決めたことを迷わずやってみる。間違えたって構いません。やり直しはいくらでもできる。中学生とはそういう時期です。～(後略)～

入学式 校長式辞 より

魅せた！ 二中学生の底力！！

北村山地区中学校駅伝競走大会

男子総合9位 (昨年より30秒更新!)



女子総合4位 (昨年より55秒更新!)



5/9の北村山中学校駅伝競走大会では、本校特設駅伝部の選手諸君が素晴らしい走りを見せてくれました。この走りは、きっと6月の地区総体につながるものと期待しています。頑張れ！ 二中学生!!